

## 1．教職と ICT 活用

小学校教諭は、生活指導能力や授業設計・実践能力の他にも、1. 効率の良い事務処理能力、2. 児童の情報活用能力を付けるための学校全体わたるカリキュラム設計能力が求められている。特に、ICT に精通する教諭には、その主導的な役割を果たすことが求められる。本講義では、「1. 効率の良い事務処理能力」を養うために、個々人の事務処理における ICT 活用能力だけでなく、情報共有による効率化を実践を通して身に付ける。また、情報共有には、ネットワークが不可欠であり、ICT に精通する教諭には、その運用が求められることが多い。このため、ネットワークに関する基礎知識、情報セキュリティに関する基礎知識についても講義する。

## 2．ICT 教育法

受講生が小学校教諭として授業における ICT に関する理論および実践的な活用能力を身に付けるための講義である。授業内容としては、日本の ICT 教育の歴史・背景・位置付けや ICT 活用の効果に関する講義、実践的な ICT を用いた授業の設計から構成される。これらを模擬授業等を通して実践する。